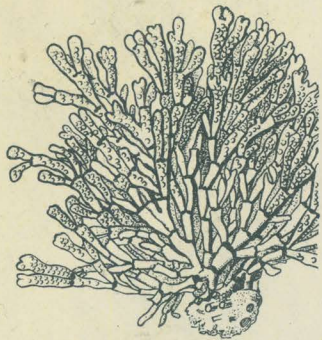


第 3129 圖

さんごも科



かにおて

*Amphiroa dilatata Lamouroux.*

體ハ強ク石灰質ヲ被リ、硬ク脆シ。長サ 8cm 内外、扁壓ニシテ幅 2-3mm 位、又 狀又ハ三又狀ニ分岐シ、所々ニ關節アリ、即チ此ノ部ニ於テハ石灰質ヲ缺ケリ。常ニ臥伏シテ生ジ、生殖窠ハブツブツト體ノ裏面ニ膨レテ生ズ。色ハ鮮紅ナレドモ屢々淡クナレリ。關節部ニ於テハ稍黒味ヲ帶ブ。本州中部以南ニ産シ、多クハ干潮線下ニ生ズ。

第 3130 圖

なみののはな科



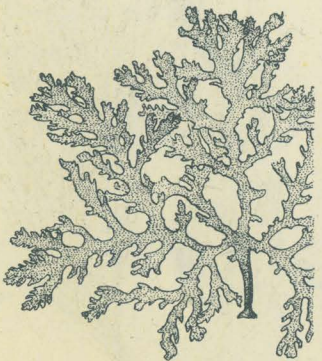
ほそばなみのはな

*Chondrococcus Hornemanni Schmitz.*

體ハ叢生シ高サ 10cm 内外、小盤狀根上ニ叢生ス。線狀扁壓ニシテ幅 1-2mm 許、又狀・羽狀等ニ分岐シ、枝ハ又小枝ヲ羽狀ニ兩縁ヨリ發ス。小枝ノ先端ハ屢々圓ノ如ク一方ヘ卷キ、又ハ尖頭ヲ成ス。濃紅色ヲ呈シ、稍肉質ナリ。生時ハ一種ノ強キ香アリ。四分胞子ハ小ナル不規則ノ塊ニ集リテ枝上ニ隆起ス。囊果ハ小疣狀ヲ成ス。暖海ニ普ク、干満線間並ニソレヨリ深所ニ生ズ。

第 3131 圖

なみののはな科



なみのはな

*Chondrococcus japonicus (Harvey) Okamura.*

諸性質ハ前掲ほそばなみのはなニ似タレドモ體ハ著シク幅廣キヲ以テ異ナリトス。即チ本種ニ於テハ體ノ幅 8mm 内外ニ及ブコトアリ。然レドモ又比較的幅狭キモノモアリテ、カカル個體ニ於テハ前種トノ區別頗ル困難ナル場合アリ。本州中部地方ニ多シ。干潮線下ニ生ズ。

ゆひきり

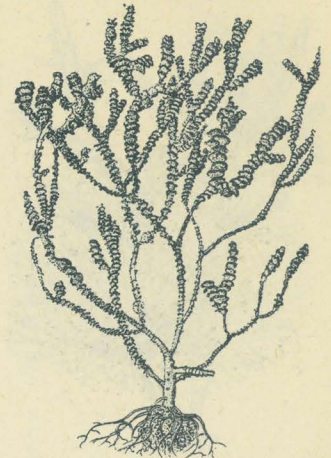
一名 とりのあし・とりあし

*Acanthopeltis japonica Okamura.*

體ハ高サ 12-25cm 許、圓柱狀ニシテ徑 2-3mm。纖維狀根ヲ以テ岩石等ニ附着、直立ス。不規則ニ又狀ニ數回分岐シ、基部附近ヲ除キテ 1-2mm ノ間隔ヲオキ、徑 3mm 内外ノ小盤狀ノ小枝ヲ稍斜ニ螺旋狀ニ重ナリ合ヒテ出ス。此等ノ盤狀小枝ハ時ニ葉ノ如ク少シク廣ガルコトアリ。四分胞子囊群・囊果等此ノ上ニ生ズ。重ナリ合ヘル盤狀小枝同志ノ間ニハ殆ド常ニ海綿ノ一種著生スルヲ見ル。紅色ニシテ質強韌、硬シ。房總邊ヨリ九州ニ至ルマデ産シ、干潮線下ニ生ズ。寒天製造ノ際ニ混ゼラル。

第 3132 圖

てんぐさ科



まくさ

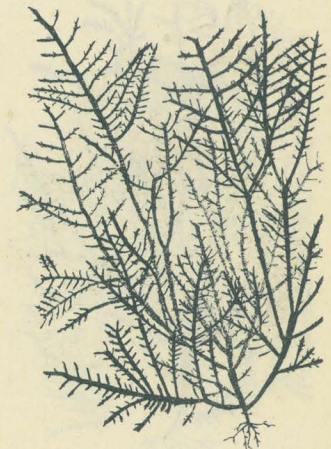
一名 てんぐさ・ところてんぐさ・こるもは・こころぶと

*Gelidium Amansii Lamouroux.*

外形ハ可ナリニ變化スルモ模範的ナルモノハ體ハ線狀扁壓ニシテ兩縁ニ薄ク、纖維根ヨリ出デテ叢生シ、高サ 10-30cm 許、四-五回羽狀ニ分岐シ、枝ハ頂端尖ル。質稍硬ク、小豆色ヲ呈ス。四分胞子囊群ハ小枝ノ頂端筒形トナレル所ニ生ジ、囊果ハ小枝ノ頂端下ニ膨レ、二室ヲ成ス。心太・寒天製造ノ原料トス。北海道ヨリ九州邊マデ分布シ、干潮線下ニ普通ナリ。本種ハ枝ノ形狀・分岐法・體ノ大サ等ノ差ニヨリテ數形ニ分タル。尙體ノ内景ニツキテハおばくさノ條下ヲ参照スベシ。

第 3133 圖

てんぐさ科



きぬくさ

一名 ひげもぐさ

*Gelidium linoides Kuetzing.*

體ハ大キク 30 cm 内外トナリ、密ニ叢生ス。分岐法ハまくさと異ナリ互生・又狀等ニシテ互ニ隔リまくさニ於ケルガ如ク密ナラズ。小枝ノ數遙ニまくさヨリモ少ク、體ノ下部ハ廣キ線狀ニシテ幅 1-2mm アリ。質ハまくさニ於ケルヨリモ柔軟ナリ。本州中部ノ太平洋岸ニ産シ、干潮線下ノ 20-40m ノ深所ニ産ス。

第 3134 圖

てんぐさ科

